

# 2019 年度 小樽商科大学学生募集要項

(昼間コース；私費外国人留学生入試)

## 1 アドミッション・ポリシー（抜粋）

小樽商科大学は、「現代社会の複合的、国際的な問題の解決に貢献しうる広い視野と深い専門的知識及び豊かな教養と倫理観に基づく識見と行動力により、社会の指導的役割を果たす品格ある人材の育成を目的とする。」（小樽商科大学学則第1条第1項）という理念に基づき次のような人を求めています。

求める学生像

- (1) グローバルな視野のもと地域の社会・経済・文化の発展に貢献する意欲のある人
- (2) 異なる文化・考え方を理解しつつ、自己の能力を高める意欲を持ち、社会科学、人文科学、自然科学等を学ぶために必要な基本的知識を身に付けている人
- (3) 生涯を通じて学ぶことに意義を認め、新たな知識や世界に触れることに喜びを見出すことのできる人

本学では、様々な社会現象や経済社会問題を対象として、新しい知識、理論、方法などを学び、それを使いこなす能力を涵養します。そのためには、入学以前から、文化、思想、歴史、言語、社会科学、自然科学など、特定の科目にとらわれない幅広い学習をしていること、学ぶ意欲を身に付けていることが必要です。

われわれの社会は、文化、思想、歴史、言語、情報技術（IT）、法制度、経済活動など多様な要素で成り立っています。入学前に幅広い知識を修得することは、一見無関係のようにみえても大学で複雑な社会の仕組みを理解し、新しい知識・理論を学ぶ際に必ず役に立つのです。

※アドミッション・ポリシーの全文は本学 Web サイトを参照してください。

<http://www.otaru-uc.ac.jp/info/policy/undergraduate.html>

## 2 募集人員

| 学部・学科名  | 入学定員  | 募集人員 |
|---|-------|------|
| 商 学 部<br>┌ 経 済 学 科<br>├ 商 学 科<br>├ 企 業 法 学 科<br>└ 社 会 情 報 学 科 | 465 人 | 若干名  |

注) 学部一括で募集し、学科への所属は、1年次終了時に決定する。

## 3 出願資格

日本国籍を有しない者で、次のいずれかに該当し、かつ、平成 30（2018）年度日本留学試験（平成 30（2018）年 6 月又は 11 月実施分）を受験しているもの

- (1) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2019 年 3 月 31 日までに修了

見込みの者で、2019年3月31日までに18歳に達するものもしくはこれに準ずるもので文部科学大臣の指定したもの

- (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を授与された者で、2019年3月31日までに18歳以上となるもの
- (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、2019年3月31日までに18歳以上となるもの
- (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、2019年3月31日までに18歳以上となるもの

(注) 在留資格に関する留意事項は「10 入学手続」の「(4)在留資格について」を参照すること。

#### 4 出願期間

2019年1月17日(木)から2019年1月24日(木)まで

郵送の場合は、1月24日(木)必着。

直接持参する場合は、8:30~17:15 まで(12:00~13:00を除く。)とし、土曜日及び日曜日は取り扱わない。

#### 5 出願手続

(1) 出願書類(\*印は、本学所定の用紙)

| 書 類 等                                   | 提出者 | 摘 要  |
|---|-----|--|
| *入 学 願 書<br>*受 験 票<br>*検定料納付書<br>*写 真 票 | 全 員 | 入学願書等記入要領に従って記入すること。<br>記入方法を誤ったもの、写真(出願前3か月以内に撮影したもの)を貼っていないものは無効となる。   |
| *あ て 名 票                                | 全 員 | 郵便番号、住所及び氏名を明記すること。  |
| 成 績 証 明 書                               | 全 員 | (1) 出願資格(1)の該当者は、最終卒業学校のもの。<br>(2) 出願資格(2)の該当者は、国際バカロレア事務局が授与した国際バカロレア資格証書の写し及び国際バカロレア最終試験の成績評価証明書。<br>(3) 出願資格(3)の該当者は、一般的大学入学資格証明書の写し。<br>(4) 出願資格(4)の該当者は、バカロレア資格証書の写し及びバカロレア資格試験成績証明書。<br><b>※ 日本留学試験の成績証明書は、提出の必要がない。</b> |
| 日本留学試験<br>受験票のコピー                       | 全 員 | 平成30(2019)年6月又は11月実施分の日本留学試験の受験票をコピーし、提出すること。  |

|       |     |   |
|-------|-----|---|
| 検 定 料 | 全 員 | <p>17,000 円。</p> <p>普通為替証書（郵便局の貯金窓口又はゆうちょ銀行で購入すること）とし、指定受取人欄、受領印欄、委任欄には一切記入しないこと。</p> <p>上記の方法により難しい場合は、事前に小樽商科大学会計課経理係に出願者の氏名を明記したメールを送信し、検定料の払い込み方法について相談すること。</p> <p>メールアドレス：keiri@office.otaru-uc.ac.jp<br/> メールアドレス：「検定料払い込み方法の相談について」<br/> なお、出願受付後の既納の検定料は返還しない。</p> |
| そ の 他 | 該当者 | 本人のパスポートの写し（記載事項のあるすべてのページ）   |

注) 証明書等で、外国語で作成されたものについては、日本語訳を添付すること。

(2) 願書提出先

〒 047-8501 小樽市緑 3 丁目 5 番 21 号 小樽商科大学教務課入試室 ☎ 0134-27-5254

(3) 提出方法

志願者は、角形 2 号の封筒に出願書類等を取りそろえ、封筒の表に「2019 年度昼間コース私費外国人留学生入試出願書類在中」と朱書きして、提出すること。

なお、郵送する場合は、必ず**書留**にすること。

外国から送付する場合は、輸送状況が追跡できる送付方法（EMS や DHL など）とし、送付後速やかに、出願者の氏名、送付日、利用した送付方法及び送付時に受け取った問い合わせ番号を明記したメールを小樽商科大学教務課入試室に送信すること。

メールアドレス：nyushi@office.otaru-uc.ac.jp

(4) 出願上の注意

ア 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しない。

イ 出願書類に不備がある場合は、受理しない。

## 6 選抜方法

平成 30（2019）年度日本留学試験（平成 30（2018）年 6 月又は 11 月実施分）の成績、小論文の評価及び面接の評価の合計点並びに成績証明書の内容を総合して判定する。

[日本留学試験利用科目等]

利用科目…日本語（記述の成績を除く）、総合科目、数学（コース 1 又はコース 2）

出題言語…出願の際に申告した出題言語（日本語又は英語）で受験すること。

日本留学試験の個々の科目の成績について、合格基準点は設けていない。なお、過去 3 年間における合格者の平均点は次のとおりである。

【参考】合格者の日本留学試験平均点

|         | 日本語（400 点） | 総合科目（200 点） | 数学（200 点） | 合計点（800 点） |
|---------|------------|-------------|-----------|------------|
| 2016 年度 | 338.9      | 183.9       | 135.5     | 658.3      |
| 2017 年度 | 338.0      | 169.9       | 119.8     | 627.7      |
| 2018 年度 | 338.7      | 176.6       | 150.7     | 666.0      |

## 7 入学試験の日時等

| 学部・学科名   | 日時           | 時間         | 科目等 | 摘要          |
|--|--------------|------------|-----|-------------|
| 商 学 部<br>{ 経 済 学 科<br>商 学 科<br>企 業 法 学 科<br>社会情報学科 | 2019年2月9日(土) | 10:00<br>~ | 小論文 | 日本語で記述すること。 |
|  |              | 12:00      |     |             |
|  |              | 13:00<br>~ | 面接  |             |

●小論文については、文章理解力、考察力、文章表現力、論理的思考力を見る。

## 8 試験場

小樽商科大学（小樽市緑3丁目5番21号）

## 9 合格者の発表

2019年3月6日（水） 10:00

合格者の受験番号を本学大学会館前及び小樽商科大学教務課入試室 Web サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>) に掲示する。さらに、本人あてに合格の通知を送付する。

なお、電話、メール等による合否についての照会には、一切応じない。

## 10 入学手続

### (1) 入学手続期間

2019年3月7日（木）から2019年3月15日（金）まで

手続方法、受付時間帯等の詳細は、合格通知送付後の入学手続案内により通知する。

なお、入学手続期間中に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱う。

### (2) 提出書類

本学が指定したもの（入学手続案内により通知する。）

### (3) 入学手続に要する経費

入学金及び授業料

|       | 納付額                          | 納付時期             |
|-------|------------------------------|------------------|
| 入 学 料 | 282,000 円                    | 入学手続期間内に納付       |
| 授 業 料 | 前期分 267,900 円 [年額 535,800 円] | 入学後（2019年4月中）に納付 |

注) 上記の納付額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用される。

ア 入学金、授業料の納付方法、免除、徴収猶予の申請等詳細については、入学手続案内により通知する。

イ 既納の入学金は、いかなる事情があっても返還しない。

【入学金免除等の問い合わせ先】

小樽商科大学学生支援課授業料免除担当 ☎ 0134-27-5245

### (4) 在留資格について

入学手続き時の在留資格が「留学」でない場合は、入学決定後に、在留資格を「留学」に変更しなければならない。各種奨学金の申込や留学生向けの諸行事に参加するためには「留学」の在

留資格が必要とされる。

変更申請手続きは、居住地区を管轄する入国管理局で行う。「留学」以外の資格を持っており、特別な事情がある場合は事前に相談すること。

【在留資格に関する問い合わせ先】

小樽商科大学国際交流室 ☎ 0134-27-5262

## 11 障がい等のある入学志願者の事前相談について

障がい等（身体障がい、発達障がい、精神障がい、病弱・虚弱等）があり、受験及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は、出願開始日から起算して1週間前までに本学教務課入試室に相談すること。

日常生活においてごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、配慮を必要とすることがあるので、必ず相談すること。

なお、期限経過後及び出願後に配慮が必要になった場合は、速やかに申し出ること。

事前相談の方法等については、小樽商科大学教務課入試室 Web サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>) を確認するか、電話で問い合わせること。

また、事前相談が合否に影響することは一切ない。

## 12 入試情報開示

入試情報の開示内容等については、2018年12月末までに小樽商科大学教務課入試室 Web サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>) で告知する。

## 13 個人情報の取扱いについて

(1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人小樽商科大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期している。

(2) 志願者の氏名、住所その他出願書類により取得した個人情報及び入学試験成績については、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等の調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用する。

(3) 合格者の個人情報は、入学後の学籍管理、成績管理、授業料管理、図書館利用管理の他、教育活動、学生生活支援及び就職支援活動に必要な組織内の業務遂行のためにのみ利用する。

なお、北海道内の国立大学が、教養教育の充実強化を図る目的で締結した単位互換協定に基づく包括的授業の運営のため、前記の業務に必要な個人情報を各大学及び北海道地区国立大学連携教育機構に提供することがある。

## 14 重要なお知らせ

### 教員免許状の取得について

教育職員免許法・同施行規則の改正により、2019年度入学生から改正後の新法が適用される。

そのため、本学は2019年度以降も引き続き下記の教員免許状が取得可能となるよう文部科学省に再課程認定申請を行っている。

ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更になる可能性が

ある。

については、入学志望者は、このことを十分理解した上で出願を検討すること。

なお、認定結果が判明したい小樽商科大学教務課入試室 Web サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>)  
で知らせる。

現在本学で取得可能な教員免許状

|             | 教 科         |
|-------------|-------------|
| 中学校教諭一種免許状  | 社会 英語       |
| 高等学校教諭一種免許状 | 公民 英語 情報 商業 |

## 注 意 事 項

- 1 出願書類が受理された者に対しては、1月28日（月）頃受験票を発送する。1月31日（木）までに届かない場合には、速やかに電話で照会すること。
- 2 受験上の注意
  - (1) 試験当日は、必ず「本学受験票」を持参すること。受験票がなければ小論文及び面接試験を受けることができないので注意すること。
  - (2) 試験当日に「本学受験票」を紛失又は忘れた場合は、係員の指示を受けること。
  - (3) 試験日における試験室への入室開始時刻は、9:00とする。受験者は遅くとも試験開始20分前までに各自の試験室に入室し、受験番号を確認の上、着席していること。
  - (4) 試験時間中は、「本学受験票」を常に机の上に置いておくこと。ただし、試験終了等により退室するときは、必ず携行すること。
  - (5) **試験時間中、机の上には、次のもの以外の所持品を置いてはいけない。**これら以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがある。  
「本学受験票」「鉛筆」「シャープペンシル」「消しゴム」「鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類を除く）」「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）」「眼鏡」「ハンカチ」「ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）」「目薬
  - (6) **電子機器類（「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型端末」「電子辞書」「ICレコーダー」等）は、試験室入室前にアラームを解除し、電源を必ず切ってから、かばん等にしまうこと。試験時間中に、これら電子機器類を手を持ちたり、上着等のポケットなどにしまっているなど、身につけていることが判明した場合、不正行為となることがある。**
  - (7) 試験時間中は、監督者の指示に従うこと。
  - (8) 試験開始時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従うこと。試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認める。  
なお、試験当日、定時運行している交通機関に事故又は災害等が発生し、多数の受験者が試験開始時刻までに到着できない場合には、試験開始時刻を繰り下げることがある。  
また、試験前日の降雪等により交通機関が乱れ、試験に間に合わない事例があるため、予め天候状況等に留意し、試験の前々日までに受験地に到着するなど、余裕のある旅行計画とすること。
  - (9) 上履きは必要ない。
- 3 「出入国管理及び難民認定法」に基づき、大学入学に支障のない在留資格を有すること。  
なお、入学時に「留学」の在留資格を有しない者は、外国人留学生制度の適用を受けられないので留意すること。
- 4 **不正行為を行った場合は、その場で、受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなり、受験したすべての教科の成績は無効となる。**
- 5 受験について、電話等で照会する場合は、必ず志願者本人が行うこと。

## 入学願書等記入要領

入学願書等の記入にあたっては、下記の事項をよく読み、間違いのないように記入すること。

- 1 文字は楷書、数字は算用数字で正確に記入し、間違えた箇所は、訂正の部分に2重線(=)を引き、正しい文字あるいは、数字を記入すること。
- 2 それぞれ該当する事項を記入し、又は○で囲むこと。
- 3 黒のペン又はボールペンで記入すること。
- 4 入学願書は、折り曲げたり、汚したりしないこと。
- 5 入学願書等の点線部分は、切り離さないこと。
- 6 ※印欄は記入しないこと。

## 入学願書

### E-mail

- ・ アルファベットは、ブロック体で、大文字、小文字の区別がはっきりわかるよう、また、「-」、「.」などの記号もはっきりわかるよう、記入すること。

### 1 氏 名

- ・ 母国語及びローマ字で正確に記入し、フリガナはカタカナを使用すること。
- ・ ローマ字は日本留学試験受験票に記載されているものと同じものを記入すること。

### 2 性別コード番号

- ・ 次の表に従って、コード番号を記入すること。

|       |   |   |
|-------|---|---|
| 性 別   | 男 | 女 |
| コード番号 | 1 | 2 |

### 3 生年月日

- ・ 生年は西暦で記入すること。
- ・ 月、日が1桁の場合は、数字の前に0(ゼロ)を付けて記入すること。

### 4 国 籍

- ・ 国籍を記入し、フリガナはカタカナを使用すること。



**5 資格取得年及び卒業年コード番号**

- ・ 出願資格に該当する教育課程の卒業又は卒業見込みの年を記入し、該当するものを○で囲むこと。
- ・ 次の表に従って、卒業又は卒業見込みの年のコード番号を記入すること。

|       |      |      |      |      |      |        |
|-------|------|------|------|------|------|--------|
| 卒業年   | 2019 | 2018 | 2017 | 2016 | 2015 | 2014以前 |
| コード番号 | 0    | 1    | 2    | 3    | 4    | 5      |

**6 日本留学試験受験番号**

- ・ 平成 30 年度日本留学試験（平成 30 年 6 月又は 11 月実施分）の実施日及び受験番号を記入すること。

**7 国際バカロレア資格、アビトゥア資格及びバカロレア資格取得年月日**

- ・ 出願資格（2）、（3）及び（4）に該当する者は、国際バカロレア資格、アビトゥア資格及びバカロレア資格取得年月日を記入すること。

**8 出願者の履歴**

- ・ 出願者の履歴を記入すること。
- ・ 2017 年以前に中等教育課程を修了し、高等教育を受けていない者は、修了後の履歴（就職等）を「その他」の欄に記入すること。
- ・ 出願時に在籍している機関がある場合は、「その他」に記入すること。

**9 出願時の在留資格**

- ・ 出願時の在留資格、又は取得予定の在留資格を記入すること。
- ・ 在留資格の有効期限を記入すること。

**10 入国（予定）年月日**

- ・ 入国年月日、又は入国予定年月日を記入すること。

**11 母国住所、現住所及び合格通知受信場所**

- ・ 母国住所、電話番号を記入すること。
- ・ 現住所の郵便番号、住所、電話番号、出願者本人の携帯電話番号を記入し、フリガナはカタカナを使用すること。
- ・ 合格通知受信場所の郵便番号、住所、電話番号を記入し、フリガナはカタカナを使用すること。
- ・ 合格通知受信場所は、2019 年 3 月 7 日（木）頃に郵便を受け取り可能な住所を記入すること。
- ・ 合格通知の受信者が本人以外の場合は、受信者の氏名も記入すること。

**12 緊急連絡先**

- ・ 緊急時の連絡先の氏名、志願者との続柄、郵便番号、住所、電話番号を記入すること。  
（日本在住者に限る。）

受 験 票

- ・ 氏名及び生年月日を記入し，男又は女のいずれかを○で囲むこと。

検 定 料 納 付 書

- ・ 住所及び氏名を記入すること。

写 真 票

- ・ 氏名を記入し，男又は女のいずれかを○で囲み，写真（縦4 cm×横3 cm）を貼ること。

あ て 名 票

- ・ 受験票送付用及び合格通知送付用にそれぞれ郵便番号，住所，氏名を記入すること。